

## 助成事業実施報告書

団体名 一般社団法人スポーツ・ファン研究所.....  
 代表者・役職名 氏名 代表理事 吉野睦美.....

### ▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

#### 1. 助成プロジェクト名

ユニバーサルスポーツ「ポッチャ」を通じた多様な市民の交流の場づくりプロジェクト

#### 2. 実施団体の概要(創設の経緯、創設時期=法人で、法人化前に任意団体での活動がある場合、その段階からご記入ください。会員数など。180文字程度まで)

子ども達の心と体が最も成長する大切な時期に、子ども達が楽しみながら運動能力を高められるようなプログラムと指導者向けの指導方法を、大学の研究者等と連携して開発し、事業として展開していくこと目指して、2013年3月に設立。

#### 3. プロジェクトの目的とその背景(※応募申請書に記載のものでも可) 250文字程度まで

地域には子どもからお年寄りはもちろん、障がいを持つ人を含めた様々な人が暮らしているが、みんなが一緒に楽しめるような交流の場はごく稀である。そこで本プロジェクトでは、子どもからお年寄りまで、そして障がい者も一緒に楽しめるスポーツである「ポッチャ」を通じて、様々な人が交流する場を作り、地域コミュニティの活性化に貢献する。

#### 4. プロジェクトの内容(※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のものでも可) 300文字程度まで

##### ①地域の老人クラブでのポッチャ体験教室(3クラブ)

地域のスポーツを推進する役割を持つスポーツ推進員に指導者となってもらい、地域の老人クラブでの体験会を開催する。スポーツ推進員と連携することで、継続的な活動に繋げる。

##### ②パラリンピアンを招いたポッチャ体験教室の実施

小金井市の総合型地域スポーツクラブと連携し、小金井市のスポーツイベントでポッチャ体験教室を実施。会場には、ポッチャパラリンピック代表の秋元氏を招き、体験者と一緒のチームで楽しんだり、作戦を授けるなどして、家族/多世代で楽しめるスポーツであることを体感してもらう。

#### 5. プロジェクトの実施で得られた「結果」(OUTPUT。実施回数や参加者数など)、「成果」(OUTCOME。事業によって生まれた直接的な変化)、「社会的な変化」(IMPACT。事業が社会に与えた影響)などの『効果』 300文字程度まで

■結果:①調布市内の老人クラブでのポッチャ体験イベント:実施回数3回、参加人数40名

②小金井市のスポーツイベントでの体験教室:実施回数:1回、参加人数86名

■成果/効果:①老人会において新たな活動が加わったことで老人会内のみならず、地域の老人会同士でのミニ大会が開催されるなどの地域のコミュニティ活性化に役立った。②3世代家族が一緒に楽しむ事ができる場を創出。

#### 6. プロジェクト実施にあたっての課題、今後の展望など 300文字まで

【展望】今回、体験教室を実施した老人クラブが核となり、調布市内、さらには多摩地域での交流戦などが企画され、新たな地域コミュニティの活性化のルーツとして普及を進めたい。

【課題】ポッチャの認知度向上に向けて、様々な場に出向いて、一人でも多くの人々が体験する場を作り、ポッチャの楽しさを体感し、自立的に広がる動きを活性化させる必要がある。

#### 7. 参考資料

支援対象プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等は現物またはコピー、活動状況の写真などを参考資料として提供してください。

参考資料あり 特になし

ユニバーサルスポーツ「ボッチャ」を通じた多様な市民の交流の場づくりプロジェクト

2017年12月8日



2018年3月21日 ボッチャ体験イベント（場所：小金井市総合体育館小体育室）

